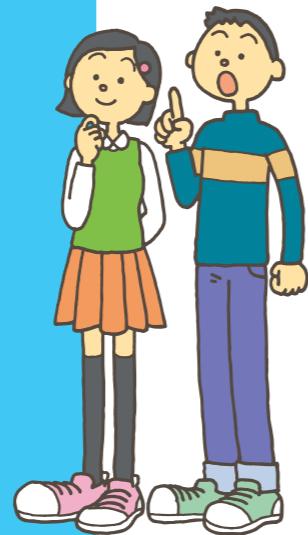


未来の地球を考えよう

いま地球で起こっていること、私たちの暮らしを支えるエネルギーのこと、そして、北陸電力が取り組んでいること、いろいろなことを紹介してきました。

さあ、ここで想像してみてください。
20年後、30年後、私たちの暮らしはどんなふうに変わっているでしょう?
その頃の地球は、今と比べてどうなっているでしょう?

これからも、みなさんと一緒に
環境やエネルギーについて考えていきたいと思います。



 北陸電力株式会社

〒930-8686 富山市牛島町15番1号 ☎(076)441-2511(代表)
ホームページ <http://www.rikuden.co.jp> E-MAILアドレス enekoho@rikuden.co.jp

本パンフレットについてのご意見、お問い合わせは、北陸電力(株)地域広報部までお願いします。



2015.11

環境と エネルギーについて 考えてみよう

電気をはじめとする
いろいろなエネルギーによって、
私たちの暮らしは支えられています。
一方、エネルギーを使うことによって、
私たちは知らないうちに
地球にいろいろな問題を引き起こしています。
いったい何が起こっているのか、
環境とエネルギーの調和のために、
私たちもいっしょに考えてみましょう。

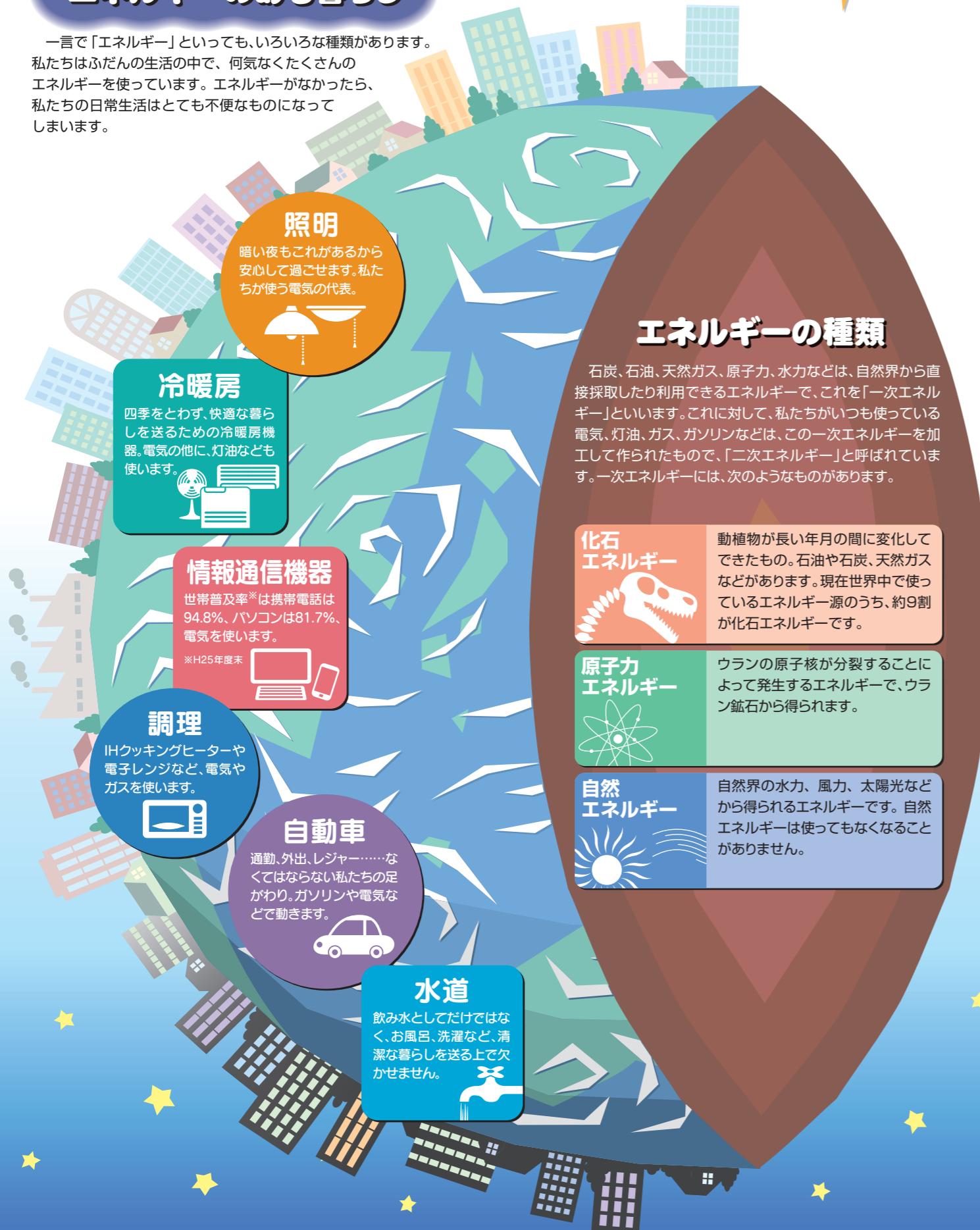


 北陸電力

暮らしを支えるエネルギー

エネルギーのある暮らし

一言で「エネルギー」といっても、いろいろな種類があります。私たちはふだんの生活の中で、何気なくたくさんのエネルギーを使っています。エネルギーがなかったら、私たちの日常生活はとても不便なものになってしまいます。

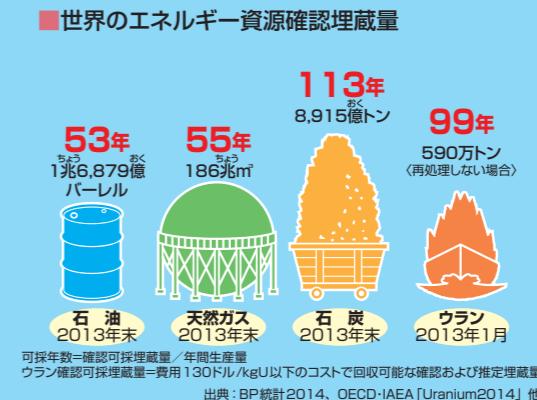


エネルギーとは、力の「みなもと」のこと。

何かを動かしたり、持ち上げたりする時には力が必要ですが、エネルギーを使わないと力が出せません。エネルギーにはどんな種類があり、私たちはどんなエネルギーを暮らしの中で使用しているのでしょうか。

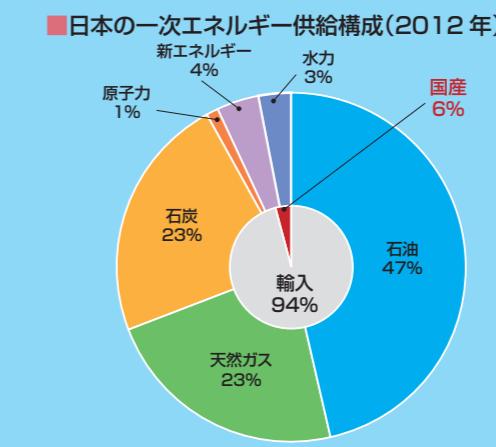
◆エネルギー資源はあと何年もつ？

右の図の年数は、今、地球上で見つかっているエネルギー資源を今のペースで使い続けると、あと何年使えるかを表しています。私たちがエネルギーを使い続ければ、将来必ず資源はなくなってしまうのです。

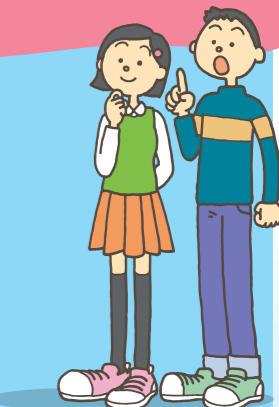


◆日本はエネルギー資源が少ない？

日本はエネルギー資源に乏しく、94%を世界各国からの輸入に頼っています。なかでも47%を占める石油はそのほとんどを中東から輸入しています。輸入依存度が高いと、相手国の政治や経済などの事情で私たちの生活が大きな影響を受けることになります。



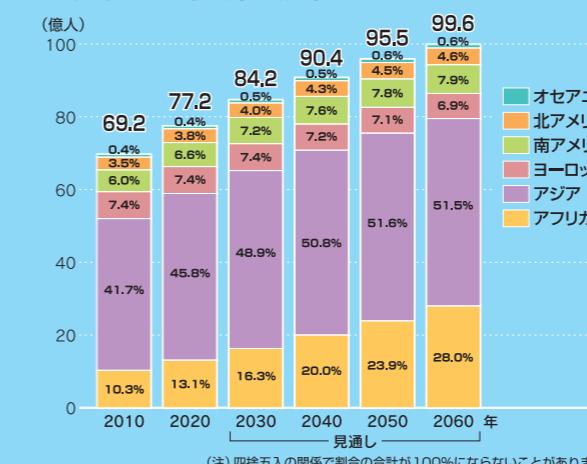
このように、大切な資源である石油や石炭などが大量に消費され続けると、資源がなくなってしまうだけではなく、さらに別の問題も起こります。私たちがエネルギーを消費して行う活動によって、さまざまな環境問題が起っているのです。



◆今後、世界のエネルギー消費量は増加するの？

急速な人口増加と経済発展を続けるアジア地域などを中心に、今後、世界のエネルギーの消費量は大幅に増加すると考えられます。これらの地域を中心に、使いやすい石油などの化石燃料の利用が増えると見込まれます。限りある資源なのに減る速度はどんどん早くなっているのです。エネルギー資源の乏しい日本では、今後、エネルギー資源の確保が難しくなることが予想されています。

■世界の人口予測(地域別)



■世界の一次エネルギー消費量の推移と見通し(地域別)

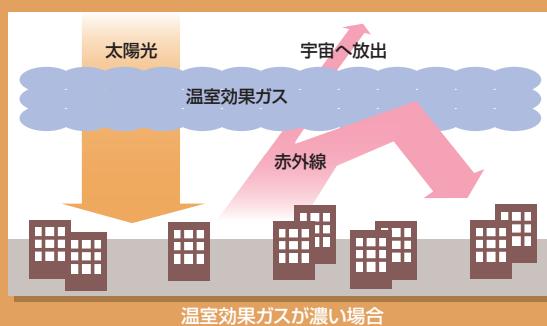
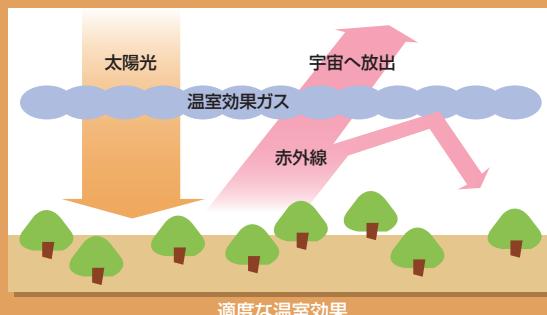


出典：IEA「WORLD ENERGY OUTLOOK 2014」

地球温暖化って何だろう?

大気中の二酸化炭素は太陽光線を地上へ通す一方で、地面から宇宙へ出していく熱を吸収して逃げるのを防ぐ「温室」のような役目をしています。これを「温室効果」といい、その効果を持つ二酸化炭素やメタン、フロンなどの気体を「温室効果ガス」と呼んでいます。

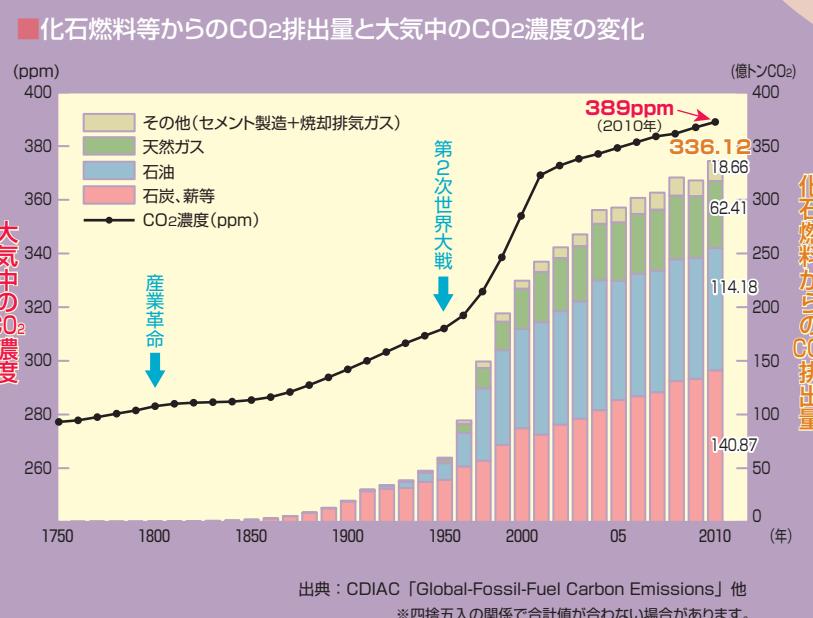
近年、この温室効果ガスが増え、地球の気温が上がっています。この現象が「地球温暖化」です。



今、地球で起こっていること

温室効果ガスはなぜ増えるの?

温室効果ガスが急激に増加したのは、その大半を占める二酸化炭素(CO₂)の大気中濃度が産業革命後に上昇したためといわれています。これは、産業革命をきっかけに工場の機械化が進み、さらに鉄鋼、化学など、エネルギーを大量に消費する産業が急速に発展したため、石油や石炭、天然ガスなど化石燃料の消費量が急増し、それらの燃焼によって排出される二酸化炭素の量が増えたことによるものです。



世界で地球温暖化の影響が現れてきている!

地球上では、北極や南極の氷が溶け、海水の膨張により海面が上昇しているほか、洪水、干ばつ、砂漠化、マラリアなど熱帯の伝染病地域の拡大といった現象が現れています。

これらは、地球温暖化の影響といわれています。

◆平均気温の変化

実際この100年間で、年平均気温は世界で0.85°C、日本で1.15°C上昇しました。

温暖化に関する諸問題を扱う国連機関であるIPCCでは、この傾向が続けば、今世紀末までに世界の平均気温は0.3~4.8°C上昇すると予測しています。



※IPCCとは、1988年世界気象機関(WMO)と国連環境計画(UNEP)の共同で設置された「国連気候変動に関する政府間パネル」。

どのくらい二酸化炭素を出しているの?

地球温暖化の防止における国際的な協力が必要です。

中国、アメリカの二酸化炭素排出量は、とても大きな割合を占めています。

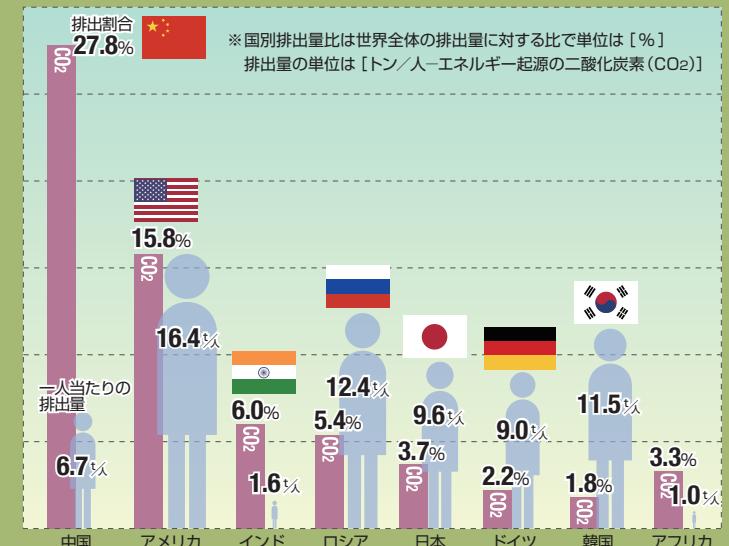
また一人当たりの排出量では、先進国が途上国を大幅に上回っています。

途上国では、現在の一人当たりの排出量は少ないものの経済発展の進行で急速に増加しつつあります。

経済発展と温室効果ガスの排出抑制の両立した社会システムが、各国との連携のもとに形成されることが期待されています。

日本政府は2015年7月17日に地球温暖化対策推進本部を開催し、2030年度の温室効果ガス削減目標を2013年度比26%減とする「日本の約束草案」を国連に提出しています。

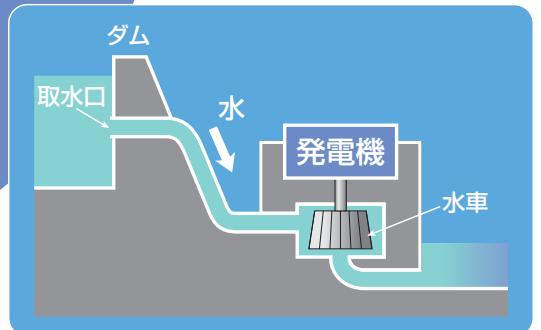
世界の二酸化炭素排出量に占める主要国の排出割合と各国の一人当たりの排出量の比較(2012年)



出典: EDMC / エネルギー・経済統計要覧 2015 年版
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより

水力発電

水力発電とは、高いところから低いところへ落ちる水の力を利用して水車をまわし、その力で発電機をまわして発電する方法です。



メリット

- 水力は貴重な国産エネルギーである
- 二酸化炭素や窒素酸化物、硫黄酸化物を発電時に排出しない
- 非常に短い時間で発電を開始することができるので、電気の消費量に合わせて、発電量を調節しやすい

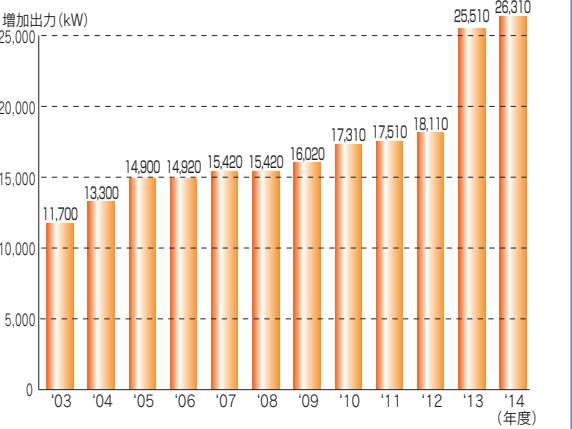
課題

- 水力発電に適した場所はほとんどがすでに開発されているので、新規に大規模なダムを開発することが難しい。

取り組み

- 水力発電所で古くなった設備を取り替える時に、効率の高い水車や発電機にすることで、出力の増加を図っています。これにより、さらに水資源を有効に利用し、二酸化炭素の排出量を抑えることができます。

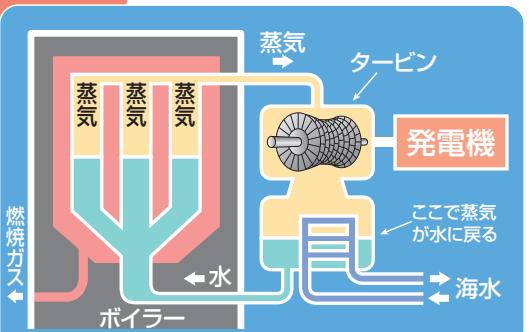
■北陸電力の設備改修等による水力発電所の出力増加の推移
(1990年度以降の累計)



●ダムに流れ込む流木は、一部の火力発電所でバイオマス燃料として使用しています。

火力発電

火力発電は、石油や石炭などの化石燃料を燃やした熱で水を蒸気に変え、その蒸気の力でタービンをまわして発電する方法です。



メリット

- 電気の消費量に合わせて、発電する量を調節しやすい

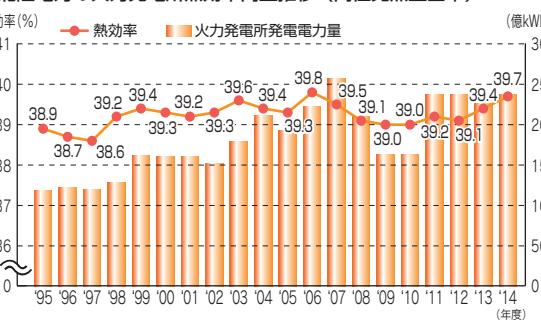
課題

- 二酸化炭素や、窒素酸化物、硫黄酸化物が発生する。
- 化石燃料は埋蔵量に限りがあるので、使い続けていくとなくなってしまう。

取り組み

- 火力発電所の熱効率を向上させることで、より少ない燃料で発電するように努めています。これにより石炭・石油など化石燃料の節約や、温暖化の原因となる二酸化炭素排出量を少なくすることができます。

■北陸電力の火力発電所熱効率向上推移 (高位発熱量基準)



●窒素酸化物や硫黄酸化物を取り除く装置を設置したり、良質な燃料を使用することで、その排出量を減らすように努めています。

●石炭火力発電所から発生する石炭灰を、セメント原料や土壌改良材など新たな資源として有効に活用しています。

再生可能エネルギー

再生可能エネルギーは、地球にやさしいエネルギーとしてこれから普及が期待されている発電方法です。現時点では、発電の不安定性や高コスト等、多くの課題が残されていますが、これらの課題克服のため、更なる技術開発が進められています。

太陽光発電



風力発電



しくみ

光エネルギーを電気エネルギーに変換する太陽電池を数多く組み合わせて発電します。

メリット

- 枯渀する心配がない
- 発電時に二酸化炭素を排出しない

課題

- 夜間は発電できず、天候に左右される
- 火力・原子力と同じ電力量を得ようすると広大な面積が必要

しくみ

風の力で風車を回し、発電機を回して発電します。

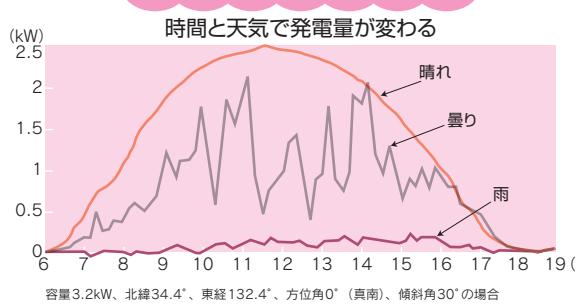
メリット

- 枯渀する心配がない
- 発電時に二酸化炭素を排出しない

課題

- 風向き、風速、地形などの影響を受けやすく、発電が不安定
- 火力・原子力と同じ電力量を得ようすると広大な面積が必要
- 大量に導入できる地点が多くない

太陽光発電の出力変動(春季)



風力発電の出力変動(冬季)

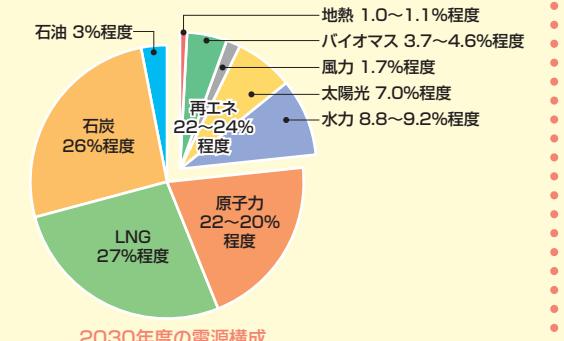


発電か

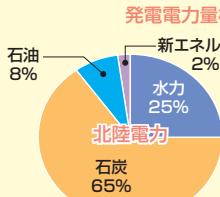
快適な暮らしを支える電気。そして地球規模で起こっている環境問題。北陸電力では、環境とエネルギーとの調和を目指して、自然への負荷ができるだけ抑えた発電の努力を続けています。

長期エネルギー需給見通し

日本政府は、2030年のエネルギー需給構造の見直しを行い、震災後大きく低下した我が国のエネルギー自給率の改善と温室効果ガスの排出削減目標を提示しました。



発電力構成比 2014年度



北陸電力では、豊富な水資源を活かした水力発電をはじめ、二酸化炭素排出量を大幅に低減できるLNG(液化天然ガス)を燃料とするコンバインドサイクル発電設備を導入した。富山新港火力LNG1号機の建設を進めなど、二酸化炭素排出量削減に向けての取り組みを進めています。



片貝別又発電所
2016年5月 運転開始予定
4,400kW
1.06万t-CO2/年程度

富山新港火力LNG
2018年11月 運転開始予定
424,700kw
120万t-CO2/年程度

しくみ

ガスタービンと蒸気タービンを組み合わせた(コンバインド)発電設備で、LNG(液化天然ガス)を燃焼させたガスでガスタービンを回して発電し、さらにガスタービンから排気された高温ガスの排熱を回収し発生させた蒸気で蒸気タービンを回して発電します。これにより、従来の蒸気タービンでの発電と比較して熱効率が高く、エネルギーの有効活用が図れます。

LNGコンバインドサイクル発電とは?





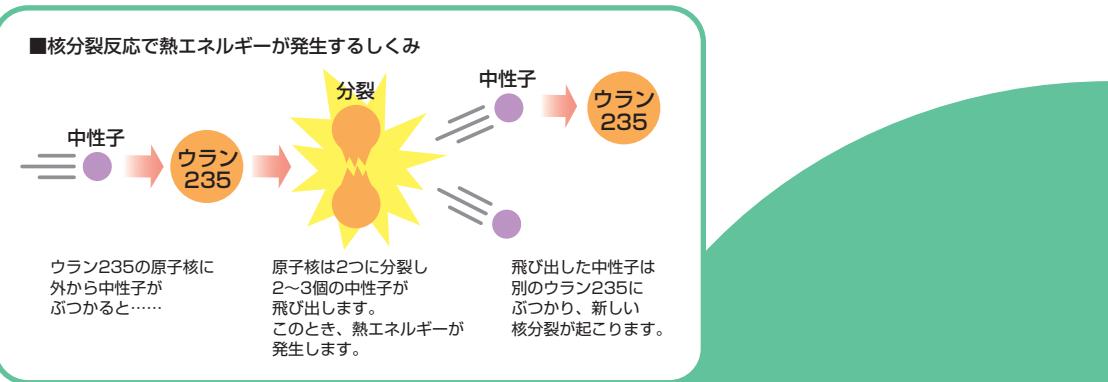
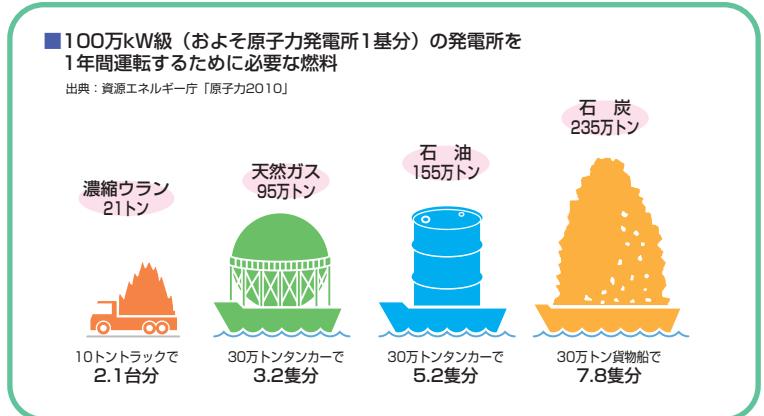
どう考える

メリット

- わずかな量のウランでたくさんの電気を作ることができ
- 発電時に二酸化炭素や窒素酸化物、硫黄酸化物を排出しない

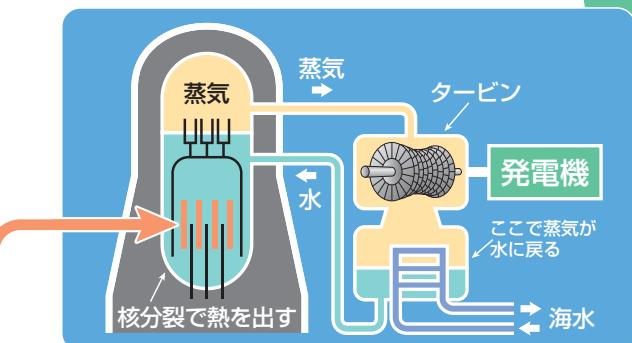
課題

- 燃料のウランや使用済の燃料は、放射線を出すので厳重な管理が必要。

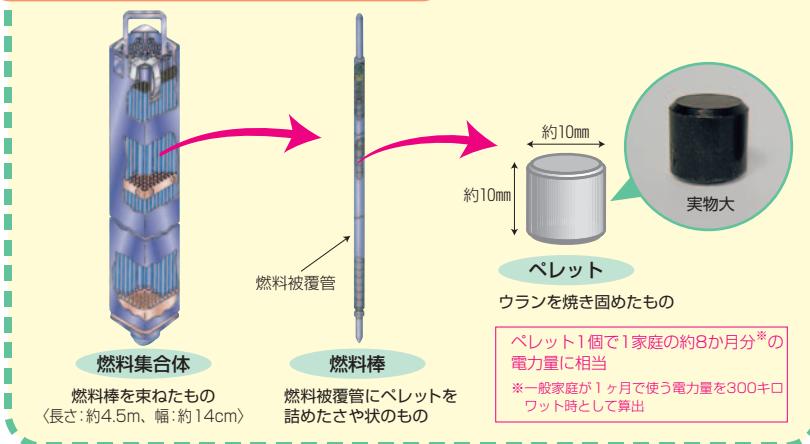


原子力発電

原子力発電は、ウランを原子炉の中で核分裂させた時に発生する熱で水を蒸気に変え、その蒸気の力でタービンをまわして発電する方法です。



原子力発電所で使われている燃料



取り組み

- 原子力発電所では、東京電力㈱福島第一原子力発電所の事故をふまえ、地震・津波等に備えた必要な対策を実施することにより、大規模災害等のリスク発生に備えた対応力を一層強化し、緊急時に的確な対応ができるように訓練を続けています。



地球環境とエネルギー資源を考えて電気を届けるために

◆温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいます

地球温暖化の原因是、石油や石炭など化石燃料の消費によって排出される二酸化炭素などの温室効果ガスが増えたことにあります。

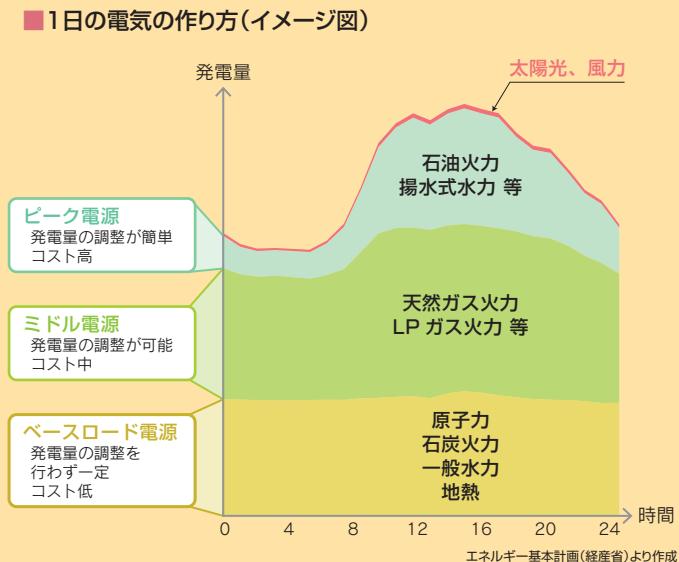
水力発電をはじめ原子力発電は、発電の際に二酸化炭素を排出せず、安定して発電できます。

北陸電力をはじめとする電力会社ほか35社は、最適なエネルギー・ミックスを追求することを基本として、電気の需給両面での取り組み等を推進し、引き続き低炭素社会の実現に向けて努力していきます。



◆いろいろな発電方法を組み合わせる理由

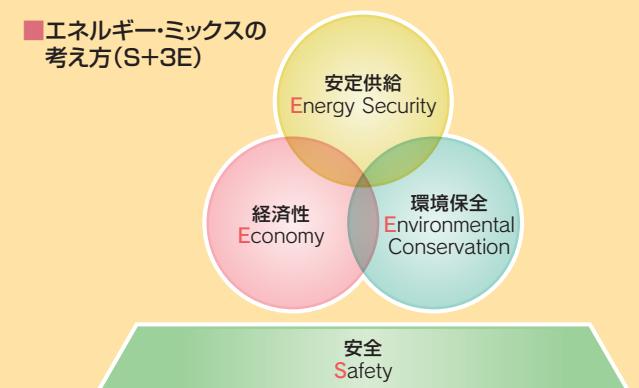
電気は貯めておくことができないため、その時必要な量に合わせて発電を行う必要があります。電気の使われ方は一日のなかでも昼と夜、さらに季節によっても変わります。必要な時、必要な量の電気をまかなうためには、水力・火力・原子力などの特徴を活かして、バランスよく組み合わせて電気を作ることが大切なのです。



◆暮らしや産業を支える電気を安心して使っていただくために

エネルギーは、安全に電気を作ることを大前提に、みなさんに毎日電気を届ける「安定供給」、できるだけ安く電気を届ける「経済性」、環境にやさしい「環境保全」を同時に達成するエネルギー・ミックスの考え方(S+3E)が重要です。

これからもより安全に、より良い方法で、みなさんに安心して電気をお使いいただけるよう、地球環境とエネルギー資源を考えて電気を届けていきます。



家庭に電気が届くまで

私たちの家庭のコンセントで、いつでもすぐに使える電気。発電所でつくられた電気というエネルギーは、どういう経路をたどって私たちのもとに送られてくるのでしょうか？



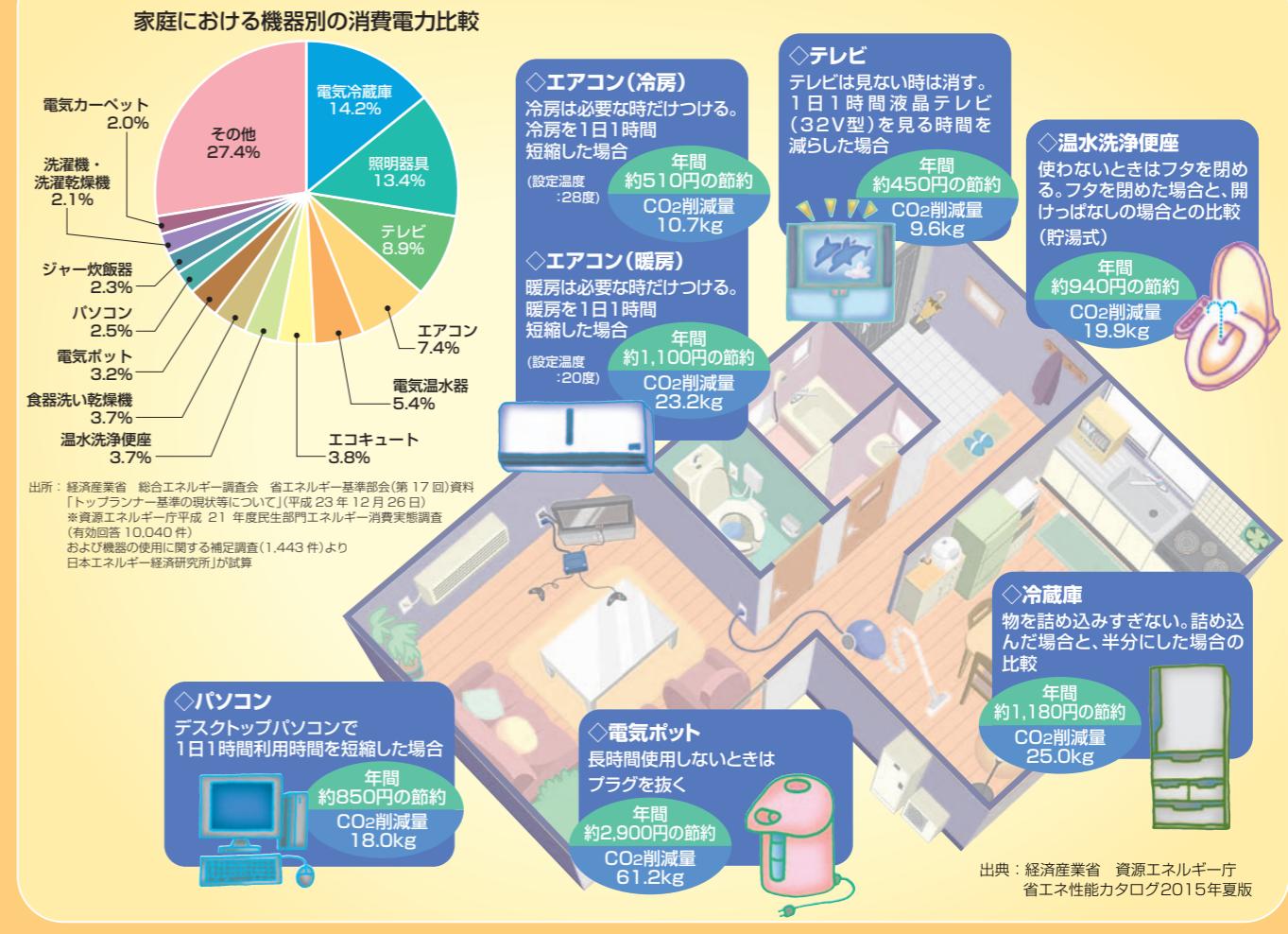
地球環境を守るためにみんなでできること

省エネルギーに取り組もう

二酸化炭素など温室効果ガス排出量の削減は、化石燃料などエネルギーの消費を減らせば実現できるといわれています。エネルギーは現代の人々の暮らしに欠かせないものですが、便利さを追及するあまり、エネルギーの無駄遣いがあることも事実です。

日本では世界の国々と比べて機器の効率化が進んでいますが、大量エネルギー消費型から資源節約型の経済・社会構造への転換に向けた取組みを進める必要があります。省エネルギーに積極的に取り組もうとする私たち一人ひとりの意識と行動が何より大切です。

地球温暖化防止に向けて私たちにできること



省エネラベリング制度を活用しよう。

家庭で使われる製品が国の省エネルギー基準を達成しているかどうかをラベルに表示するもので、JISで規定されています。製品を選ぶ際の省エネ性能の比較などに役立ちます。ラベルをつける対象になっている製品は、エアコン、冷蔵庫、テレビなどの21品目です。(2015年3月現在)

■省エネラベルの見方

省エネマーク
省エネ性能の優れた製品(省エネ基準達成率100%以上)には緑のマーク、未達成(100%未満)の製品にはオレンジ色のマークを表示します。

目標年度
省エネ基準達成の目標時期で、製品毎に設定されています。

《省エネラベルの表示例》



省エネ基準達成率
その製品がどの程度、省エネ基準を達成しているかを%で示します。数値が大きいほど省エネです。